

平成27年第16回教育委員会議事録

開催日時 平成27年12月24日(木)
午前9時30分～午前11時40分

場所 教育委員会会議室

出席者 教 育 長 石 黒 貢
教育長職務代理者 加 藤 正 道
委 員 並 木 利美子
委 員 朝 稲 康 秀
委 員 木 下 史 江

事務局出席者 教育総務部長 香 山 庸 子
学校教育部長 榎 本 隆
教育総務部副部長 古 庄 元 行
学校教育部副部長兼学務課長
田 口 周 一
教育総務部副部長兼文化財保護課長
鈴 木 博
教育総務課長 横 山 俊 之
社会教育課長 鈴 木 浩
指導課長兼小中一貫教育推進室長
會 沢 実
教育総務課副課長兼庶務係長
関 根 宏 夫
教育総務課庶務係主任 溝 井 智 恵

- 開会の言葉及びあいさつ 石黒教育長

会議事項

1. 会議録の承認について

- (1) 平成27年第15回教育委員会定例会分

【出席教育委員全員が承認】

2. 教育長諸報告について [別紙のとおり]

3. 協議事項

- (1) 「北部のまちづくりに関する状況」について

[説明者 中村都市デザイン部副部長・金子都市デザイン課長]

【資料説明】

【質疑】

- 加藤教育長職務代理者

まず、パーキングエリアができて、スマートインターチェンジができ、その後周辺が開発されると思っていたのですが、先に開発になるかもしれないというお話がありましたが、そういうこともあり得るのでしょうか。

- 金子都市デザイン課長

例えば、今、物流施設ができていますけれども、開発の特殊な部分と申しますか、流通系というのは、高速道路から近いところ、開発の別の部分でできてしまう場合もあります。今後、現在の物流施設と違う業者もできる可能性があります。約束を守ってくれる業者であればいいんですが、業者によっては勝手にやられてしまうといけませんので、そういったものを防止するために、八潮市では「みんなでつくる美しいまちづくり条例」に基づいて計画を策定して、これについては守っていただきたいんですよという話をしていきます。

八潮市としては積極的に誘致をするのではなくて、段階とすればパーキング

等の整備ができてからなのかもしれませんが、最低限守ってくれる計画はしっかり作っていきたいと考えています。

○並木委員

小中学校があるということで、まず、第一に子どもたちの通学などの安全性を考えていただきたい。

○朝稲委員

企業誘致ということで進んでいくんだと思いますが、来てほしくない企業、こういった企業が来たら困るなというお話がありましたけれども、例えば、こちらに誘致する企業であれば、市の方で条例を作り児童生徒の安全の配慮ということで、通学路の確保、整備、もしくはそういうことが難しければ、スクールバス等の予算などをお願いできるところを誘致するような形で、市の方で企業側に対しまして主導権を握っていただいて、こういう企業にお願いをしたいというような説明をしていただけると、地元住民の方々にも受け入れてもらえるのではないかと思います。その辺の配慮をお願いします。

●金子都市デザイン課長

まちづくり協議会の中でも議論になりまして、今後、企業にどのような申し出を行っていくのか。例えば、災害時の避難場所となる企業であるとか、小中学校が近くにありますので、社会科見学の優先的な受入れだとか、あとは逆に、車を使わない企業など。

例えば、3交代制の企業ですと、8時間毎の通勤が発生する。そういう企業がいいのか。それとも、2トン車のような配送車がたくさん出入りする工場がいいのか。大きなトレーラーが1日に2回位しか出入りしない工場など、いろいろなパターンがあるのですけれども、車一つとってもそうなんです、あとこの地域は水の排水が少し弱いので、例えば、肉を工場でパックにしてスーパーに卸すような水を多く使うような工場では、多くの水を排水することになりますので、この地域に影響が出てきます。また、音だとか臭いだとかの影響も出てきます。しかし、ストライクゾーンを狭めてしまうと企業の進出も難しく

なります。どのあたりをターゲットにするかということが難しいなと考えています。

また、その辺のことを埼玉県企業誘致課にご相談をさせていただいておりますが、県では東部地域というのは首都圏に近いということで、逆に敷地面積が広いイメージがある研究所などはという話もあります。外側はきれいなんですけれども、実は劇薬を使用している場合もあつたりします。今後、いろいろと勉強していく必要があると考えています。

○加藤教育長職務代理者

小学校・中学校周辺の人口が増えてほしいのですが、物流施設になると人口は増えないと思います。

また、まちづくり推進地区から外れたところでは、区画整理が終わった後どうなるのでしょうか。

●金子都市デザイン課長

全国的な今の流れとしては、人口減少は避けられません。国としては新たな市街化区域を設定して家を増やそうということは認めていません。市街化をコンパクトにしていこうというのが国の考えです。

八潮市としてこの区域を市街化区域にするということは、非常に難しいと考えます。ただ住んでいる方がいらっしゃるので、今後、どのようにやっていこうかということが大きな課題です。

○朝稲委員

北部地区の中に八條北小学校、八條中学校が既存であります。総合計画の中で、この2校をなくして、ここを全て開発地域にしていこうという考え、青図というものは計画されているのでしょうか。

●金子都市デザイン課長

当初の区画整理の陳情の中では、この小学校、中学校はどうするんだという話は議論の中でありました。私どもの権限で小中学校の移転の話をできるものではありませんので、教育委員会の中での議論が一番だと思っております。

○朝稲委員

2校に関しましては教育委員会でも検討をしているところです。市のまちづくりとしてどのような方向性がいいのかということを考えております。

○木下委員

自分たちが住んでいるところにパーキングエリアができるということを考えてみたこともないんですが、お話を聞かせていただいて、ここの地域をこれから開発することと、学校がこの地域にあるということに違和感があります。この学校に通っている子どもたち、保護者の方々にも具体的な説明を十分にされているのでしょうか。

●金子都市デザイン課長

お住まいの方には不定期なのですけれども説明会を開催しており、ネクスコとしても小学校、中学校にお話をしています。

八條北小に限っていえば、小学校の隣まで駐車場を予定しておりますが、これは決定ではありませんが、その間に調整池を設置するなどして、学校との距離を離すことを考えています。

○木下委員

八條北小の保護者の方が、子どもを八條小に変えさせることを考えていると聞いたことがあるのですが。

○並木委員

住民説明会に参加した人数と代表的な賛成反対のご意見を聞かせてください。

●金子都市デザイン課長

平成27年6月、11月に2回ずつ住民説明会を行っておりますが、参加人数は毎回20数人です。ご意見としては、パーキングはどうなっているのか、いつ交渉に来るのか、足立区や草加の地権者からは私たちはどうなるのか、というようなご相談を受けています。

○石黒教育長

八条橋の建替えの予定がありますね。今の堤防よりもスーパー堤防的な堤防

になると思っているんですが、そのことによって住んでいる方々は何らかの影響を受けると思います。堤防を造ることによって住民が移動して行く可能性はあるのでしょうか。

●中村都市デザイン部副部長

基本的には国が新堤を造っていくということで、八條地区の北まで堤防はできております。草加市との境、八幡神社の川よりに堤防ができておりますが、それに掛かった住居については買収ということで移転になっています。なお、スーパー堤防というよりは、旧堤防より1メートルほど高さを上げて築堤しています。

○石黒教育長

そこに住めなくなる方々が、八條地区から出てしまうことによって、入谷、高木の人口が減少してしまうのではないのでしょうか。

●中村都市デザイン部副部長

堤外地は全て移転にはなりますので、それに伴いまして、遠くに行かれる方もいらっしゃるようになります。

○石黒教育長

多くの方々が地域の中に移転してくれるといいんですが。

○朝稲委員

八條北小、八條中のスクールゾーンは、現在どのエリアまでなのでしょう。また、未定であります。物流企業が多くなることによって、スクールゾーンというものの活用ができるものなのでしょう。車主体の企業であれば、1時間の通行禁止というものは非常に厳しいと思います。はたして今後、企業が来た場合に、スクールゾーンを設置することができるのでしょうか。

●金子都市デザイン課長

八條中学校とパーキングエリアの間に、平方東京線と東埼玉道路を結ぶ幅員16メートル、両側歩道付の道路を新しく造り変えます。

○石黒教育長

八條北小の校庭に比べるとパーキングエリアは高くなると思いますが。

●金子都市デザイン課長

外環道は防音壁が高くなっていて、道路は地上から10メートルほどになっています。パーキングエリアへの道路の勾配が急ですと問題が生じますので、ネクスコとしてはパーキングエリアを高くしたいと考えているようです。八潮市としては、その辺の部分をネクスコと調整していかなければならないと思います。

○石黒教育長

パーキングエリアの工事が始まる時に、高さの問題であるとか、水の問題であるとか、全て解決しないと工事はできませんよね。工事が始まる前に、教育委員会と一緒に保護者の方への説明会をやっていかないと解決できないのではないのでしょうか。計画の中で、工事着手前の段階で、話をしていかないといけないと考えます。

(2) 八潮市の人口動態を踏まえた適正な学校配置について

[説明者 榎本学校教育部長・田口学校教育部副部長兼学務課長]

【資料説明】

【質疑】

○石黒教育長

市内小中学校の児童・生徒数推移表の平成28年度八條中の生徒数には、学区変更をして八潮中に通っている松之木小の一部地域の子どもたちが含まれているのでしょうか。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

そのとおりです。

○石黒教育長

現状では、その地域の生徒は八條中へは通っていませんよね。次回までに、八條中生徒数の中で、何名がその地域の生徒数なのか分かるようにしていただ

きたい。

4. 各部課長報告・連絡事項

●香山教育総務部長

(1) 平成27年第4回八潮市議会定例会一般質問について

【資料説明】

教育総務部関係では、金子議員から「八潮市の魅力を発信するための『観光』事業、『日本遺産』登録を視野に入れた取り組みについて」の質問がございました。

答弁でございますが、「日本遺産につきましては、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを日本遺産として文化庁が認定しているもので、単一の市町村内でストーリーが完結する『地域型』と、複数の市町村にまたがってストーリーが展開する『シリアル型』の2種類があり、全国で18件が認定されております。日本遺産の申請につきましては、近隣や関連市町村の動向を注視するとともに文化庁の動向も考慮に入れながら、調査研究してまいりたいと考えております。」と答弁いたしました。

(2) 平成27年11月分「市民の声ボックス」の受付及び処理状況について

【資料説明】

市全体の市民の声ボックスの11月分の投書は37件でしたが、教育委員会への投書はございませんでした。

●榎本学校教育部長

(1) 平成27年第4回八潮市議会定例会一般質問について

【資料説明】

森下議員から「いじめ0（ゼロ）条例について」・「いじめ0（ゼロ）条例制定後の学校の取り組みについて」の質問があり、「現在、教育委員会では、いじめゼロ条例周知のためのリーフレットを検討・作成中です。」と答弁しております。

また、「いじめを0（ゼロ）にする教育委員会の覚悟について」の質問につき

ましては、「いじめゼロ月間の設定など、いじめゼロに向けた取り組みを検討しているところです。」と答弁いたしました。

寺原議員からは「市内大瀬四丁目に建設が計画されている大規模集合住宅について」・「小中学校の教室数に不足が生じませんか」の質問があり、「潮止中学校につきましては、現在余裕教室はなく、13教室使用しておりますが、平成28年度は2学級の不足が生じるため、生徒会室などを改装して15教室を普通教室として使用する予定です。南部地区の開発により、児童・生徒数の増加が進むことから、その増加の数によっては、大瀬小学校、潮止中学校の教室数に不足が生じてくるものと考えております。」と答弁しました。

また、「小学校の学区変更による通学路の見直しが生じませんか」の質問につきましては、「学区変更による通学路の見直しも含め、その対応について関係課と協議し、検討してまいります。」と答弁いたしました。

武之内議員からは「障害者差別解消法の取り組みの推進について」の質問があり、「平成25年9月には学校教育法施行令が一部改正され、就学基準に該当する障がいのある子どもは特別支援学校に原則就学するという就学先決定の仕組みが改められ、教育委員会では、この施行令に基づき、校長、臨床心理士、学校医などで構成する就学支援委員会において、個々の児童生徒について障がいの状態等を把握し、十分な検討を行ったうえで、保護者のご判断で就学先を決定しております。また、小中学校の通常学級に在籍している難聴・言語障がい、学習障がい・注意欠如多動性障がい等の児童生徒に対して行う通級による指導も推進しております。」と答弁しました。

矢澤議員からは「主権者教育の実施について」・「計画の内容について」の質問があり、「小中学校については小学校6年生の社会科や中学校3年生の公民において、選挙の仕組みや選挙権の行使、主権者としての政治参加の在り方などについて学習しております。」と答弁しました。

また、「子ども議会の復活について」の質問につきましては、「小学校では平成23年度から、中学校では平成24年度から、新学習指導要領が完全実施さ

れ、授業時間数や学習内容が増加し、授業時間数の確保が重要な課題となっていること、更には、子ども議会を行わなくても社会科や特別活動の授業などを通して、主権者教育を実施できることなどから、子ども議会の復活の予定はございません。」と答弁いたしました。

林議員からは「学力向上の取り組みについて」・「本市の状況について」の質問があり、「小学校、中学校ともに、すべての教科で全国平均を下回る結果となりましたが、学校別に見ますと、小学校においては、全国平均を上回る学校が3校あり、中学校においては、すべての教科で全国平均を上回る学校が1校あり、昨年度と比較すると上昇傾向にあります。」と答弁しました。

また、「今後の学力向上策について」の質問につきましては、「子どもたちの学習活動の充実を図るために授業展開のモデルを示した八潮スタンダードを作成・配布し、授業改善と訪問指導等に活かしております。」と答弁しました。

また、「本年3月中学卒業生の進路状況について」の質問につきましては、「合わせて96.5%が高等学校等へ進学した状況でございます。」と答弁しました。

また、「最近の中学生の学力向上の取り組みと進路先の関連について」の質問につきましては、「進学先につきましては、県内公立高校への進学率を見ますと、平成20年度から平成26年度にかけて、大きな変化は見られない状況となっております。」と答弁いたしました。

池谷議員からは「小中学校の教育の充実について」・「教員の多忙化を教育委員会として、どのように把握しているのでしょうか」の質問があり、「教職員の負担を軽減する取り組みについて検討する八潮市小中学校負担軽減検討委員会を昨年10月に立ち上げ、行事など教育課程の見直し・精選に関すること、会議の効率化に関することなどを中心に計4回の会議を設けました。」と答弁いたしました。

金子議員からは「小中一貫教育の取り組みについて」の質問があり、「本市の小中一貫教育につきましては、導入以来10年目を迎え、本年11月12日には、大原中学校区域の3校において研究発表会が開催されたところです。」と答

弁いたしました。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

(1) 学校給食費の収納状況

【資料説明】

平成27年度の11月までの給食費の学校別の収納状況につきましては、小中合計の調定額は218,716,425円、対しまして、小中合計の収入額は218,220,275円となっており、収納率は、99.77%となっております。

昨年の同時期と比較しますと0.01ポイント高く、未納額も13,670円少ない状況となっております。

中学校では、潮止中と大原中の1年生を除き給食費の集金が終わりましたので、年明けの1月から年度末にかけて、未納者への対応を学校と連携して行ってまいりたいと考えています。

今年度も、昨年度同様の収納率を目指して年度末まで収納率向上に取り組んでいきたいと思っております。

(2) インフルエンザ等による学級閉鎖の状況について

【資料説明】

今年度は、12月8日から11日の4日間、潮止小学校で学級閉鎖となっております。

ただし、その後は、学級閉鎖の報告は上がってきておりません。12月の校長会で予防についての啓発を依頼しておりますので、各学校で対応していただいているところでございます。

●鈴木社会教育課長

(1) 平成28年八潮市成人式の開催について

【資料説明】

今回の成人式の該当者は、男性が394名、女性が406名、計800名でございます。

● 會沢指導課長兼小中一貫教育推進室長

(1) ジョイスタ (入試対策) について

【資料説明】

ジョイスタは、12月から2月にかけて中学校3年生を対象に「入試対策的学習教室」を実施しております。12月は3回実施し、各20名程度の参加がありました。1月23日からは、主要5教科の教室を開催いたします。講師は、市内中学校の先生方でございます。

(2) 生徒指導について

【資料説明】

11月から12月にかけての事件事故報告でございますが、不審者2件、緊急搬送3件、捜索1件、通報1件、問題行動が1件ございました。

(3) その他

① 全国学力学習状況調査の結果公開 (学校だより12月号) について

【資料説明】

② 第3回全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール全国大会について

(八幡中学校)

【資料説明】

全国小中学校リズムダンスふれあいコンクールに八幡中の3年5組の生徒が応募し、全国大会の出場が決定しました。

本大会は、体育の授業の延長線上を目指す大会で、学級単位のエントリーとなり、体育授業で行ったリズムダンスをDVDに撮影して応募し、予選通過となりました。

2分以内の規定曲の部ですが、全国大会は12月27日に赤坂で行われます。

③ 平成27年度埼玉県小・中学校音楽会中央大会 (県南) について

(八條北小学校)

【資料説明】

八條北小学校の3年生が、歌唱の部で埼葛南部の代表になり、中央大会 (県

南)に出場しました。最年少学年として素晴らしい歌唱力だと評判でした。

2月23日の小中一貫教育合同報告会のオープニングでご披露いたします。

[教育長諸報告及び部課長報告・連絡事項の一括質疑]

【質疑】

なし

[教育長が定例会閉会の宣言をする]

会議終了。

次回開催日程

第1回定例会 平成28年1月27日(水) 午前9時30分

会議録作成責任者.....

会議録作成者.....

会議録作成者.....

上記会議録に相違ないことを出席者全員ここに署名する。

八潮市教育委員会

教 育 長

教育長職務代理者

委 員

委 員

委 員